

ぴっくす

まちの話題

『子ども会大会を開催』



“タグラグビー”



“ドッジボール”



“キンボール”

2月22日、総合体育館で子ども会大会が開催されました。この子ども会大会は、青少年の異年齢集団による自主的な郷土学習の概念を拡充して、ふるさとの理解と愛着心を深め、自ら学ぶ意欲や実践力を持った、心豊かな青少年を育成することなどを目的に、毎年行われています。

当日は、町内の子ども会の子どもたち約200人が参加し、宇都口子ども会、岡別府子ども会、神領子ども会が大崎町モデル子ども会として感謝状の贈呈を受けたほか、神領子ども会と梶岡子ども会が一年間の活動の発表をしました。

また、最後に数十人のグループに分かれて、タグラグビー、ドッジボール、キンボールの3つのレクリエーションも行われ、大いに盛り上がりました。



神領子ども会による“大型しゃぼん玉作り”

『老人クラブが雑巾を寄付』

老人クラブ（会長：三浦義雄さん）の女性部は、この度、町内の学校などに雑巾の寄付をしました。

これは、老人クラブの一人一枚雑巾運動の一環で毎年行われているもので、老人クラブ女性部を中心に全クラブ員が協力して雑巾を作りました。

寄付先は、町内の小中学校、社会福祉協議会、公民館、特別擁護老人ホームで、学校の子どもたちも、「ありがとうございます。いただいた雑巾で、学校をもっときれいにしたいと思います。」と、喜んでいました。

